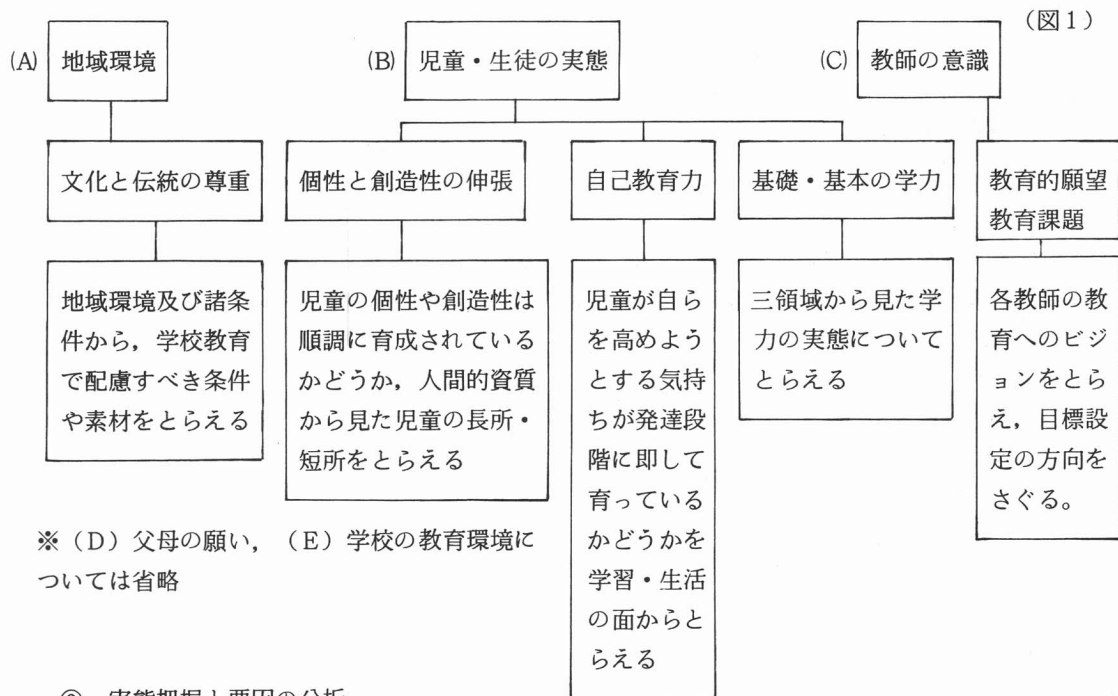


- 教育改革の4つの視点に立って自校の実態を把握し、自校の課題を明確にするための共通理解を図る。(図1参照)
- 実態調査にあたっては、どのような目的で、どのような内容を、どのような方法で行うのかを明確にする。今日的課題から問題点を抽出できる内容であるかを検討して実施する。
- 校内の校務運営組織の機能を円滑にし全職員が目的に参画した実態把握になるように計画的に実施する。
- 地域、保護者等を対象に行う場合は、その目的・主旨が十分理解できるよう配慮する。調査方法もアンケートのみでなく、保護者会での聞きとりや協議等適宜用いて実施する。



※ (D) 父母の願い、(E) 学校の教育環境については省略

## ② 実態把握と要因の分析

上記図1に記載されている(A)~(E)のそれぞれの内容について調査を行い実態を把握する。

——教師の意識についての調査例——

設 問	本校の教育で更に力を注がなければならぬと考えていることを、日常の指導の反省及び教育目標具現の実態等から、3つずつあげてください。	徳 育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 根気強さ、ねばり強さを育てる。</li> <li>2. 自己の意思を確立し、意見や考えがはっきり言えるようにする。</li> <li>3. 他人の意見や注意を素直に聞いて反省する態度を育てる。</li> </ol>
結果の集約 (No.は順位)		体 育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自己の体力向上を目ざし、継続して努力する習慣形成を図る。</li> <li>2. 規律訓練、集団行動力を高める。</li> </ol>
知 育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学習への意志・意欲の向上を図る。</li> <li>2. 学習の仕方・方法を習得させる。</li> <li>3. 発表力の育成を図る。</li> </ol>		